

# 大気中の環境等調査結果

平成19年度に実施しました、環境大気等調査結果がまとまりましたので、お知らせします。今回お知らせする内容は、大気中のダイオキシン類、清掃工場のダイオキシン類、大気中の浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、二酸化窒素、ベンゼン及び酸性雨の各測定結果です。これらの調査は、環境汚染状況の現状と動向を把握するために実施しました。

## 大気中のダイオキシン類(PCDD+PCDF+PCO)濃度調査結果

大気中のダイオキシン類濃度調査結果表 pg-TEQ/m<sup>3</sup>

場所	月日	5/17~5/24	7/26~8/2	10/18~10/25	1/17~1/24	年平均
上富第1区第1ゲートボール場		0.046	0.032	0.059	0.068(0.065)	0.051
役場車庫棟		0.087	0.039(0.036)	0.130	0.016	0.068
竹間沢公民館		0.051	0.032	0.058	0.053	0.049
保健センター		0.091	0.039	0.062	0.043	0.059

調査時間 上記表中の月日の午前10時から始めて2週間測定  
分析方法(大気)  
ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(平成18年2月改訂環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)

## 大気中調査結果のまとめ

○(一)内は、二重測定を行った結果です。  
○毒性等量は、検出下限値以上の値はそのままの値を用い、検出下限未満の数値は、検出下限値の1/2の値を用いて算出しました。

ダイオキシン類対策特別措置法(平成12年1月15日)に基づき、環境基準(人の健康を保護するうえで維持されることが望ましい基準)として年平均値での大気環境基準0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下と比較して、全ての調査地点で基準値以下となりました。なお、平成20年度も調査を実施してまいります。

## 清掃工場のダイオキシン類測定結果

清掃工場の測定結果

名称	浸出処理水 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	測定値	基準	測定日
		1.10	10	6月13日

廃棄物の処理及び清掃に関する法律並びにダイオキシン類対策特別措置法(平成12年1月15日施行)に基づき実施しましたダイオキシン類濃度調査結果がまとまりましたのでお知らせします。  
※周縁地下水について、発生がなく採水できませんでした。

※ダイオキシン類対策特別措置法により処理水については排出基準が適用されます。  
処理水は基準以内を示しております。

## 浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、二酸化窒素、ベンゼン及び酸性雨の測定結果

大気汚染の実態を把握するため、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、窒素酸化物、ベンゼン(下表)及び酸性雨の測定を行いました。  
このたび、その結果が得られましたので、お知らせします。

■酸性雨(役場屋上で測定)  
○年間平均値 PH5.00(初期降雨3・60/6・23)  
※酸性雨の尺度としてはPH(水素イオン濃度指数)が用いられます。  
PH7が中性で、PH1~6.9が酸性、PH7.1~14がアルカリ性です。  
PHの値が小さいほど酸性が強く、通常ではPH5.6以下のものを酸性雨と呼んでいます。



問い合わせ  
自治環境課環境衛生係(内線262)

測定地点名	竹間沢公民館				測定地点名
項目	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	二酸化窒素	ベンゼン	項目
測定期間	平成19年7月24日~8月6日				7月31日~8月1日
期間平均値	0.036mg/m <sup>3</sup>	0.034ppm	0.018ppm		
1時間値の最高値	0.128mg/m <sup>3</sup>	0.123ppm	0.043ppm	1.30μg/m <sup>3</sup>	本測定
日平均値の最高値	0.064mg/m <sup>3</sup>	0.054ppm	0.024ppm		
測定期間	平成20年1月8日~1月21日				1月8日~9日
期間平均値	0.018mg/m <sup>3</sup>	0.017ppm	0.025ppm		
1時間値の最高値	0.083mg/m <sup>3</sup>	0.040ppm	0.068ppm	2.4μg/m <sup>3</sup>	本測定
日平均値の最高値	0.050mg/m <sup>3</sup>	0.034ppm	0.047ppm	1.9μg/m <sup>3</sup>	平均
環境基準	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	3 ※環境基準は、1年平均値。結果は、20℃、101.3kPaにおける濃度	環境基準

# 夏の温暖化対策にご協力を!

一年で最もエネルギー使用量が増える夏、県では温暖化防止のためのキャンペーンを実施しています。

問い合わせ 自治環境課(内線262~264)

## 夏のライフスタイル実践

キャンペーン期間 9月30日まで  
冷房温度の設定を28℃にし、すだれやカーテンを利用するなど、涼しく過ごす工夫をしましょう。オフィスでは、ノーネクタイ、ノー上着で。

## 夏のエコライフDAY

キャンペーン期間 9月30日まで  
一日、環境によい生活にチャレンジしてみませんか。省エネ・省資源の成果をチェックシートで把握していただきます。チェックシートは、自治環境課にあります。自治会、学校、団体、企業単位で、又は、埼玉県温暖化対策課のホームページからも参加できます。

(http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BE00/ecolifeDAY.html)

温暖化防止は皆さん一人ひとりが主役です。身近な省エネをお願いします。

町では教育委員会の協力を得て、小・中学校全校で冬のエコライフDAYを実施しました。

実施日 平成19年12月9日  
参加人数 小学校 2,171人  
中学校 538人(児童・生徒、教職員、家族)一般51人  
合計2,760人  
二酸化炭素削減量  
1,860,626g  
一人当たり674g

(杉の木133本が1年かけて吸収する量にあたります。)

問い合わせ 自治環境課環境衛生係(内線262~264)  
埼玉県環境部温暖化対策課  
048-183013030

## 7月7日は明かりを消そう 八都県市エコウェーブ

八都県市の共同取り組みとして、7月7日、20時から首都圏一斉消灯を行います。県庁・役場でも消灯します。  
ご家族でも明かりを消して、地球温暖化について考えてみませんか。  
さいたま新都心では、一斉消灯キャンペーンなどのイベントを行います。

八都県市首脳会議ホームページ  
http://www.stokenshi-kanky-ou.jp/



## 家電を買い換えるときには

省エネ性能に注目しましょう。省エネ性能をわかりやすく示す「省エネラベル」が、16品目についても定められます。できるだけ省エネ性能の高い製品を選ぶことで、毎日の二酸化炭素排出を削減できます。もちろん電気代もお得です。



### 統一省エネラベル

エアコン、冷蔵庫、テレビにはこのラベルが付いています。星の数で、市場に出回っている製品の省エネ性能を比較できます。

### 簡易ラベル

省エネ基準をどれだけ達成しているかを%で示しています。この数字が大きいほど省エネ性能に優れています。

